



新政会
関藤 龍也
議員

子育て支援について

質問 少子化が進行する中で、3人以上の子育てに奮闘している家庭では、学費等の負担も大きい。本市独自の子育て支援給付金等を見直し、新設する考えはないのか伺う。

答弁 本市では、多子世帯の保護者に対し、保育所保育料や学童クラブの保育料の軽減、幼稚園の就園奨励費の支給などの軽減策を実施しています。

一方、中学生・大学生に対しての給付金は現段階ではなく、国・道の新たな制度が示された場合に検討したいと考えています。

質問 財源確保に自主課税権の法定外税は検討できないか伺う。

答弁 子育て世帯の負担軽減は重要であると考えますが、核燃料税など法定外目的税を納税義務者を特定して導入している例はありますが、子育て支援のために全市民を対象とした税の創設は難しく、国で検討すべき問題と考えます。

学校施設の活用について

質問 小・中学校の統廃合が進むと空き教室が出てくるが、その有効活用についての考えを伺う。

答弁 学校施設は、地域住民にとっても身近な公共施設であることから、空き教室の利活用については、地域のコミュニティの拠点として活かすことが望ましいと考えます。現在も、英語教室、クラブ室等に幅広く活用できる多目的教室として有効活用しています。

滝川西高校の学科について

質問 時代の流れに合わせた学科の変更、増設についての考えを伺う。

答弁 滝川西高校は、教職員の指導力、生徒の努力によって、道内でもその実績が評価されています。しかし、社会や産業構造の変化、生徒のニーズや進路の多様化から、地域産業を担う人材育成のためにも、職業学科の更なる充実是不可欠で、国や道の高校教育施策の動向を注視しながら、学科の変更新たものも含めて、将来ビジョンを検討していきたいと考えています。



市民クラブ
木下八重子
議員

バス待合所について

質問 市が管理しているバス待合所の箇所数と経費はいくらか。また、待合所の入り口は雑草が生い茂り、大変不衛生な所も多く見受けられる。冬の除排雪等を含めた管理体制を伺う。

答弁 管理箇所数は26か所で、経費については、特段予算化していません。基本的に、降雪期以外は不定期ですが、巡回しごみ拾いや必要に応じ清掃を行っています。冬期間については、年2、3回、職員による屋根の雪下ろしや入り口付近の除雪を行っています。

丸加高原健康の郷について

質問 伝習館等については、イベント等に利用しているが、公募への応募もなく、今後無償譲渡、無償貸与等も考えられると思う。市長として



▲丸加高原健康の郷

どのように進めていく考えか伺う。

答弁 現段階では、公募については厳しい状況ですが、引き続き施設を貸し付けるといった条件で継続して公募を行い、民間の活用を探っていく考えです。

一方、そろぷちキッズキャンプを応援できる施設としての活用や、現在江部乙地区で進められている「日本で最も美しい村」連合への加盟に向けて協議会が立ち上がる予定になっているので、このような地域の様々な活動状況を見ながら、江部乙地域における伝習館等のあり方をしっかりと考えていかなければならないと思っています。

それまでの間は、丸加高原を訪れる方に対する休憩施設として、また、イベントの開催などの公的な役割を担っていきたいと考えています。

質問 江部乙地域の活動拠点として活用できるように、改修を進める考えについて伺う。

答弁 施設の現状維持に必要な修繕等を行っています。改修には莫大な費用がかかることから、方向性が決まるまでは、適宜修繕で対応していきたいと考えています。